



3.すべての人に健康と福祉を
5.ジェンダー平等を実現しよう
17.パートナーシップで目標を達成しよう



自分の身体を自分で守れるように

双子を出産した18歳の女の子。今回初めての出産。結婚はしていない。9歳で学校をやめてから、兄弟の世話など家のお手伝いをしてきた。「避妊のことなんて、まったく知らなかった。突然の妊娠に戸惑った」。

ザンビアの10〜24歳の人口は、全人口の34パーセントを占める。10代(15〜19歳)の少女1000人あたりの出産数は、日本では4であるのに対し、ザンビアでは14.5と高い数値を示している。身体が未熟な若年者の出産はリスクが高く、その予防は国や地域社会にとって大きな課題だ。

本人が望まない妊娠や性感染症を予防するためには、若い女性がライフスキルを高め、自分の身体を守るようになる必要がある。私が働くNGOでは、保健ボランティアや若者ピア・エデュケーターの養成、若者から若者への出前講座などの啓発教育を通じてこの課題に取り組む、日本の多くの企業、団体、個人とのパートナーシップのもとに日々活動を展開している。

文船橋周 (ふなはし あまな)

写真提供: ジョイセフ

女性の命と健康を守るために活動している国際協力NGO、ジョイセフでザンビアのプロジェクトを総括。日本NGO連携無償資金協力で、生涯を通じた女性の健康づくりプロジェクトや女性の自立支援の取り組みを、日本のアレル企業や現地の女性起業家と連携し推進中。

あなたの作品募集中!

「わたくしが見つけたSDGs」では、あなたが撮影した写真を募集しています。貧困や気候変動、格差など、世界がいま直面している課題をテーマにした写真や、その解決に取り組む人々の姿、私たちが未来に守り伝えるべき自然など、SDGsの17の目標を身近に感じられる作品をご応募ください。募集要項: 写真1点(ご自身で撮影されたもの)、原稿400字以内

ご応募・お問い合わせ先 ▶ ML_JICAPR@jica.go.jp (「mundi」編集部宛)



SDGsとは

持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs)は「誰も置き去りにしない」をスローガンに、格差や貧困、環境破壊など世界が直面している問題の根本的な解決を目指す、17分野の目標からなるマスタープランです。

持続可能な開発目標(SDGs)とJICAの取り組み
URL: <https://www.jica.go.jp/aboutoda/sdgs/>